

駐在員日記 ～東アジアエリアvol.4～

当行派遣行員の日常生活や現地での活動内容等についてご紹介します。

(上海駐在員事務所 船田 美遥)

【自動車が売れると駐車場が...】

中国の自動車保有台数は2023年末時点で3億3600万台、10年前の約2.7倍となっています。自動車が年々増加しているため、都市部の住民にとっては駐車場の確保が悩みの種です。中国人知人の住む上海市郊外の駐車場賃貸価格は毎月300元（約6300円）ですが、不動産開発等によりいつまで借りられるかわからず、駐車場の所有権を購入するにも10万元（約210万円）程度かかるとのこと。自動車販売台数世界一の中国では、今後も駐車場不足が課題になりそうです。



上海市内の地下駐車場

(大連駐在 (宮城県大連事務所出向) 渡邊 友樹)

【中国の旧正月（春節）と言えば...】

春節に欠かせない爆竹や花火。しかし近年は、火災リスクや騒音、大気汚染問題等から、各地で禁止令や制限令が出されています。例えば上海市中心部では花火や爆竹打ち上げが常時禁止されていますが、大連市中心部は春節期間のみ可能。そのため春節の大連市内では、朝から晩まで、ここぞとばかりに爆竹や花火の音が鳴り響きました。地域ごとに違うルール、理解するには時間がかかりそうです。



大連市内の爆竹・花火

(上海トレーニー 市川 岳史)

【春節期間中は中国国内旅行が活況！？】

春節期間の中国国内旅行者が延べ4億7千万人に上ったというデータを目にしました。私もその一人。北京に訪問し万里の長城など観光スポットを巡りましたが、予想以上の混雑で、旅行者の多さを実感しました。また一人旅ならではの苦労も。中国では大皿を大人数でシェアするため、1品がとても1人では食べきれません。周囲が家族旅行者で賑わう中、大量の北京ダックを美味しくいただきました。



旧正月の万里の長城

(上海トレーニー (2024年3月赴任) 青木 日和)

【中国渡航時のビザ申請】

日本人は194カ所もの国・地域にビザなしで訪問できるため、海外渡航時にビザを取得する習慣がありませんが、中国本土への渡航については現在はビザを取得する必要があります。中国ビザ取得には、氏名や年齢、学歴、職業、家族構成等を記入し申請する必要がありますなど多少の手間と時間がかかりますので、中国渡航の際には余裕をもった準備が必要です。



ビザ申請のWEB画面

【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室
TEL.022-211-9880

【弊行ネットワークを活用した海外ビジネス支援】

弊行の海外ネットワークを活用した各種調査（無償・有償）も承っております。ご希望の方は、左記までご連絡ください。

本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家ににご相談いただくようお願い申し上げます。